

オープン研修
日本企業に求められる実践的S&OP
～SCMの発展系としてのS&OP導入に向けて～

10月29日（木）@東京

11月17日（火）@名古屋

ワクコンサルティング株式会社

<http://waku-con.com/>

研修会場のご案内

10月29日 (木)

東京会場：TAC八重洲校

資格の学校TAC 八重洲校

〒104-0031 中央区京橋1-10-7
KPP八重洲ビル

◎アクセス

JR東京駅中央口より徒歩5分

日本橋駅B1出口より徒歩3分

京橋駅6番出口・宝町駅A6出口より徒歩4分



11月17日 (火)

名古屋会場：オフィスパーク名駅プレミア会議室

名古屋駅 プレミア会議室

名古屋市中村区名駅4丁目5番27号
大一名駅ビル 3階

◎アクセス

各線「名古屋」駅徒歩3分

ユニモール（地下街）7番出口目の前 （1Fが
JTBのビル）

セントレア（中部国際空港）から30分



目的と概要

国内におけるSCM導入の動きから20年近くが経過した今、企業各社が抱える新たな課題を示しながら、経営側からの**事業計画**と業務側からの**実行計画を連動させるS&OP**の概要と、その仕組みを実現するために必要な機能について学びます。

1. 企業の抱える新たな課題を理解します。
2. S&OPとは何か、従来の方法との違いを理解します。
3. S&OPを実現させるために必要な、実践的な仕組みを学びます。

受講対象者

SCM業務及び考え方に関する基本的な知識を有している方。

<製造業>

- ・製造部門、営業部門、マーケティング部門、資材部門、及び情報システム部門の関係者
- ・製造業の業務全般（生産管理、工程管理、購買管理等）を浅くでもよいので理解されている方

<IT企業>

- ・上記業務を支援している方（コンサルタント・SE・営業など）

目安として、5年目以降の方。

受講者の 声

- ・SCMを実施している各社のアセスメントを実習することが出来、興味深かった。現場レベルでの課題は、どの顧客にも当てはまると思える。
- ・S&OPの概要は理解できましたが、担当顧客やこれまでの顧客は、データの蓄積からというのが多かったので、S&OPは目標なのかな、という印象でした。但し、AI等を活用して自動化、という部分は興味深く研修を受けられました。
- ・知らないことが聞いて有意義だった。SCM/S&OPの考え方が、ネットで調べるより、よく分かり有意義だった。ただ、自分のレベルの問題もあり、どう活用していくかがあまり身に付かなかった（個人的にもう少し勉強しとくべきかも）最後の演習は、他のプロジェクトの内容が知れて良かった。
- ・あまりコンサルとしての経験が少ないため、実際に自分がヒアリングや経験と結びつけることは難しかったが、製造業において必須の考え方であることは理解できました。また他の先輩方の事例を聞くことも勉強になりました。
- ・他社事例の説明が多く、有意義であった。テキストの説明だけでなく、口頭での説明が分かりやすかった。

日本企業に求められる実践的S&OP研修 スケジュール



日付	講義	講師	時間	時間
1日	オープニング(自己紹介、アイスブレイク)	貝原 雅美	9:30~10:00	30分
	1. はじめに 2. 企業活動におけるSCMの現状と課題 3. S&OPとは		10:00~12:00 (途中休憩 10分X 2回)	2. 5時間
	昼 休		12:00~13:00	1時間
	4. S&OPによる施策 5. S&OPプロセス 6. S&OP実現の仕組み 7. S&OP成熟度 8. S&OP事例 9. 演習 10. まとめ		13:00~17:00 (途中休憩 10分x 3)	4時間
	クロージング(Q&A、アンケートなど)		17:00~17:30	30分

目次

1. はじめに

- 1-1. 業務プロセスについて
- 1-2. SCMについて
- 1-3. 計画プロセスについて

2. 企業活動におけるSCMの現状と課題

- 2-1. 日本企業におけるSCMの現状
- 2-2. 日本企業におけるSCMの課題
- 2-3. 課題解決の方向性とは

3. S&OPとは

- 3-1. S&OPのはじまり
- 3-2. S&OPの変遷
- 3-3. S&OPの位置づけ

4. S&OPによる施策

- 4-1. 企業におけるPDCA
- 4-2. S&OPの目的
- 4-3. S&OPの評価指標

5. S&OPプロセス

- 5-1. S&OP全体プロセス
- 5-2. S&OPサブプロセス
- 5-3. S&OPの組織

6. S&OP実現の仕組み

- 6-1. One Plan の考え方
- 6-2. S&OPのDB構造例
- 6-3. シナリオ マネジメント
- 6-4. ナレッジ蓄積
- 6-5. S&OPにおける金額と数量の一元管理
- 6-6. S&OPにおける自動按分
- 6-7. S&OPにおけるメッシュ変換

7. S&OP成熟度

- 7-1. S&OPのレベル
- 7-2. SCMの成熟度
- 7-3. 成熟度毎のS&OP

8. S&OP事例

- 8-1. PCメーカーの事例

9. 演習(S&OP初期アセスメント)

10. まとめ



貝原雅美（かいばら まさみ）

ワクコンサルティング(株) エグゼクティブ コンサルタント
KAIコンサルティング代表

ワクコンサルティング(株) エグゼクティブ コンサルタント、KAIコンサルティング代表。

富士通(株)にて製造業向けの生産管理、ERP、SCMの導入、開発のコンサルティングに従事。その後米国i2テクノロジーズ社にて、SCMのコンサルティングに従事し、コンサルティング、マーケティング、セールスの各ディレクターを歴任。i2退社後リスク管理、内部統制の外資系日本法人立上げに参加し、多数の企業に対する内部統制、J-SOX、リスク管理等の支援を行う。

その後、組織にとらわれない業務改革請負人として独立し、現在は日欧米のグローバルな地域で、ITを活用した経営改革、SCM改革、業務改革等の研究、支援を行う。

- ・日本ロジスティクスシステム協会ストラテジックSCMコース講師
- ・著書:「戦略的SCM—新しい日本型グローバルサプライチェーンマネジメントに向けて」(共著)
(日科技連出版社)
- ・日本鉄鋼協会、日本OR学会等での講演や、企業内教育研修講師、企業及び大学向け講演、SCM専門誌記事など多数。